

宮城県感染症発生動向調査情報

平成29年2月23日発行

— 2017.2.13～2017.2.19—第7週—

1. 集計

上段は患者発生数、下段は定点当り

疾 病	保 健 所							仙 台 市 患者数	宮 城 県 (含 む 仙 台 市)						
	仙南	塩釜	大崎	栗原	登米	石巻	気仙沼		患者数	累計	第4週	第5週	第6週	第7週	
水痘		6 0.60	2 0.40	2 1.00			5 1.00	2 1.00	9 0.33	26 0.44	211			レ	○
流行性耳下腺炎		2 0.20				2 0.67	1 0.20		12 0.44	17 0.29	88				
百日咳										0	1				
感染性胃腸炎	15 3.00	27 2.70	7 1.40	6 3.00	10 3.33	5 1.00	5 2.50	5 2.81	76 2.81	151 2.56	1,430	◎	◎	◎	◎
手足口病	1 0.20									1 0.02	8				
伝染性紅斑					1 0.33				1 0.04	2 0.03	15				
突発性発しん	1 0.20	6 0.60	2 0.40	1 0.50	2 0.67	3 0.60	1 0.50		13 0.48	29 0.49	174	○	○	レ	○
ヘルパンギーナ										0	0				
インフルエンザ	261 32.63	220 14.67	166 20.75	99 33.00	146 29.20	247 30.88	59 14.75	1086 24.68	2284 24.04	16,943		◎	◎	◎	◎
咽頭結膜熱					2 0.67				6 0.22	8 0.14	69				
流行性角結膜炎										0	15				
急性出血性結膜炎										0	0				
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	32 6.40	46 4.60	2 0.40	2 1.00	8 2.67	38 7.60	7 3.50	58 2.15	193 3.27	1,147		◎	◎	◎	◎
細菌性髄膜炎(真菌性を含む)										0	1				
無菌性髄膜炎										0	0				
マイコプラズマ肺炎				2 2.00		1 1.00	1 1.00	2 0.40	6 0.50	56					
クラミジア肺炎(オウム病は除く)										0	0				
RSウイルス感染症	3 0.60		1 0.20						6 0.22	10 0.17	69				
感染性胃腸炎(ロタウイルス)										0	3				
拡 張 疾 病	マイコプラズマ肺炎(小児科)	6	1	1				2	8						
	川崎病														
	不明発疹症								3						

◎: 流行の変化について、今後の情報に十分注意
○: 発生または流行について、今後の情報に留意
レ: 発生が少なくなっている傾向

※今週のインフルエンザによる入院患者報告(仙台市を含む基幹定点報告) 23例

2. 全数報告疾病

【病原体検出情報】

1類感染症: 報告なし

2類感染症: 結核

塩釜管内 女性1名
仙台管内 男性3名、女性2名

3類感染症: 報告なし

4類感染症: デング熱

仙台管内 男性1名

5類感染症: 侵襲性インフルエンザ菌感染症

仙南管内 男性1名
侵襲性肺炎球菌感染症
石巻管内 女性1名
仙台管内 男性1名
アメーバ赤痢
仙台管内 男性1名(第6週)

【定点把握対象疾患】

[インフルエンザ]

仙南、塩釜、大崎、栗原、登米、石巻、気仙沼、
仙台管内で警報継続中

[A群溶血性レンサ球菌咽頭炎]

仙南、石巻管内で警報継続中

～宮城県保健環境センター～

感染性胃腸炎患者より

塩釜管内 第5週採取分 ノロウイルスGⅡ群 1件
第6週採取分 A群ロタウイルス 1件
ノロウイルスGⅡ群 1件
Campylobacter coli 1件

インフルエンザ患者より

塩釜管内 第5週採取分 インフルエンザウイルスAH3型 1件
第6週採取分 インフルエンザウイルスAH3型 2件
石巻管内 第6週採取分 インフルエンザウイルスAH3型 2件
大崎管内 第6週採取分 インフルエンザウイルスAH3型 1件

～仙台医療センターウイルスセンター～

	確 定		
	第4週採取分	第5週採取分	第6週採取分
	(1.23～1.29)	(1.30～2.5)	(2.6～2.12)
インフルエンザウイルスA(H3)	5件	23件	6件
RSウイルス	2件	0件	0件
アデノウイルス	0件	0件	1件
パラインフルエンザウイルス1型	0件	0件	1件

4. 今週のコメント

【インフルエンザ】

県内全体の患者報告数は減少傾向となっていますが、仙台管内では、先週と比べ増加するなど、患者数が多い状況は続いています。また、インフルエンザの流行は各シーズンにより傾向が違い、過去には一時的に患者数が減少し、再度増加する流行パターンとなることもありますので、今後の動向に注意が必要です。

<厚生労働省ホームページのインフルエンザ情報>

インフルエンザ予防啓発キャラクター <http://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/influenza/index.html>

ママゾウくんとアズキちゃん

宮城県保健環境センター(宮城県結核・感染症情報センター)

電話 022-257-7228 FAX 022-256-3362

HPアドレス: <http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/hokans//kansan-center.html>



宮城県定点週報告対象疾病の推移

